法政大学経済学部同窓会報

第87号 2023年（令和5年）1月1日
法政大学経済学部同窓会（略称 法政経友会）

発行人：村田紀敏（同窓会会長）／編集人：執行部編集委員会
〒194-0298　東京都町田市相原町4342 法政大学経済学部研究棟4階420号室
電話・FAX 042-783-2550　http://www.hoseikeiyukai.jp/
郵便振替口座001706−602070　三菱UFJ銀行橋本支店普通口座0166670
＊事務局の開設日時は、火曜日と金曜日の9：30 ～ 15：30です

本会は、会員相互の親睦をはかり、経済学部および母校の発展ならびに社会・文教の進歩に寄与することを目的とする。（同窓会会則第３条）

創立30周年記念祝賀会を多彩なプログラム内容で開催

２０２２年12月３日（土）の午前10時から午後２時にかけて、経済学部同窓会創立30周年のメイン行事である記念祝賀会が、東京、四ツ谷の主婦会館プラザエフにおいて行われました。

コロナ禍で行われることを考慮して、円卓着席形式による昼食付きの行事・祝宴とし、７階「カトレア」及び９階「スズラン」２フロア貸し切り、９階スズランをメイン会場としてテレビカメラを設置のうえ、７階カトレアにはその映像を流す方式で行われました。

村田紀敏会長による挨拶

司会をしていただいた
岩本美蘭さん

経済学部長・教授会執行部の方々、校友会の役員や他学部同窓会代表者等の来賓、学生会代表等の現役生もお招きし、１００名弱の方が参加者しました。

司会をしていただいたのは、法政大学キャリアデザイン学部４年生で「自主マスコミ講座」の受講生、そして静岡第一テレビにアナウンサーとしての採用が決まった、岩本美蘭さんです。

石渡洋行校友会副会長（右）、
中正美法政大学社会学部同窓会会長（左）からの挨拶

最初に、主催者である村田紀敏経済学部同窓会会長の挨拶があり、続いて、竹中宣雄法政大学校友会会長がコロナの影響で欠席になったため、急きょ石渡洋行副会長が出席され、竹中会長の挨拶文を代読していただき、そのあと、中正美法政大学社会学部同窓会会長からの挨拶がありました。

次に、廣川みどり経済学部長からは、最近の法政大学および経済学部の状況についてのスピーチがありました。

この３年間、コロナの影響で大学の様相は一変してしまい、当初はオンライン中心の授業になりましたが、状況に応じ可能な限り対面授業を再開。そして、登校できない学生や、入国できない留学生へのオンラインでの受講補償など、様々な措置に追われたとのことです。また、授業以外でも、学生生活をエンジョイするための支援に苦慮されたことなどが、報告されました。

その後、この祝賀会に合わせて完成させた動画『法政大学経済学部同窓会30年の歩み』が上映されました。校歌とともに始まるこの動画には、30年の歩みを振り返る映像に加え、会員から寄せられた学生時代の懐かしい映像もふんだんにちりば

2面へ

められており、各テーブルでは思い出話に花が咲いたようです。この動画の概要については、３ページからの記事も併せてお読みください。

動画上映後は、法政大学経済学部卒業生の落語家、初音家左橋師匠による落語を楽しみました。左橋師匠は、祝賀会に先立つ11月22日に池袋演芸場でも独演会を行い好評を博した噺家で、当日は、左橋師匠の学生時代の思い出話の後に『代り目』を演じていただき、それに続いて披露された動物の鳴き真似に、会場は大いに盛り上がりました。

落語の後は、大井巳喜彦法政大学埼玉県校友会会長の音頭による乾杯が行われ、昼食・歓談となりました。これだけの会員が一堂に会してのパーティーは、コロナが流行して以来のことですので、各テーブルでの会話も弾んだようです。

昼食後は、法政大学法学部卒業生で歌手の奈月れいさんのコンサートです。奈月れいさんは、紅白出場歴もあるグループ「ロス・インディオス」とも共演する実力派歌手で、当日は、『天使の誘惑』『愛して愛して愛しちゃったのよ』などおなじみの曲に加え、オリジナル曲の『明日へ』も披露していただきました。その圧倒的な歌唱力に、皆さん聴き入っていました。

続いて長寿会員慶賀・記念品贈呈が行われ、当日参加された3名に、在校生の代表から記念品が贈られました。その後、奈月れいさんに再びご登場いただき、奈月れいさんのリードで、出席者全員が起立して校歌斉唱が行われました。

最後は、花澤良三窓会幹事長が閉会の挨拶を行い、コロナ禍が収まりきらない中、わざわざ参加いただいた出席者の方々に御礼の言葉が述べられ、お開きとなりました。

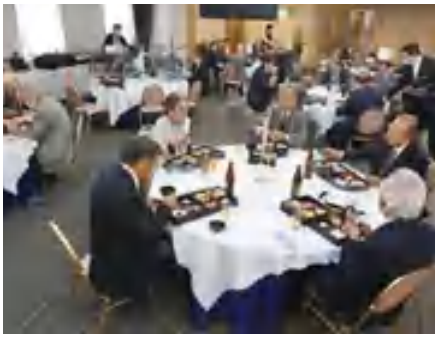
『法政大学経済学部同窓会30年の歩み』は計６つのスクリーンを使い上映された

廣川みどり経済学部長は映像を使って大学の近況を報告

乾杯の音頭を取っていただいた大井巳喜彦法政大学埼玉県校友会会長

初音家左橋師匠は『代り目』に続き鳴き真似も披露

いちばん若い参加者は、山﨑智恵ホームページ部会長の長女結月ちゃん７カ月


昼食は、コロナ禍であることから松花堂弁当を着席で

ご長寿会員に在校生代表からの記念品贈呈

食後のプログラムの最初は奈月れいさんによるコンサート

最後に花澤良三窓会幹事長から御礼の言葉が述べられた

奈月れいさんのリードによる全員起立しての校歌斉唱

懐かしい映像と最新インタビューを併せ入れた 法政大学経済学部同窓会創立30周年記念動画が完成

法政大学経済学部同窓会創立30周年を記念して作られた動画が、12月3日に行われた記念祝賀会の席上でお披露目されました。

上映時間はおよそ30分で①同窓会の歴史、②同窓会の連携とつながり、③同窓会の行事や懇親、④平和祈念碑、⑤会員から寄せられた思い出の写真、という流れで続きます。

その中で、最新インタビューとして登場されるのは6名です。

最初に登場するのは、同窓会副会長で法政大学名誉教授の村串仁三郎氏です。同窓会創設機運の高まりについて次のように述べています。

「卒業生の純粋な交流と大学をサポートする組織を作ろうではないかとみんなが考えるようになり、学部同窓会を作ろうという機運が高まりました。経済学部の卒業生の中でも法政大学の職員や、教員である私が一緒になり、学部同窓会を作る準備を始めました。経済学部教授会も学部同窓会設立を支援するという方針をたてたため、卒業生一同それに大きな刺激を受け、設立総会を開くに至ったという事情があります」

続いて、同窓会創設について話すのは、法政大学の元職員で経済学部同窓会顧問の山川次郎氏です。

「職員であったので、内部の立場から協力できればと思いました。当時各企業で活躍されている先輩諸氏を探し当てるなどの活動をしました」

『経済学部同窓会報』に関しては、編集責任者として活動された田中紘治氏が、次のように話しています。

「編集で大変だったのは、試し刷りである〝ゲラ〟が出たときの校正でした。通常3回なのを5回も行い印刷所に驚かれました。当時はまだ活字の印刷であり、編集長を2期やったのですが、ちょっとくたびれましたね」

連携とつながりの項目で登場されたのは、経済学部長の廣川みどり先生です。

「経済学部の同窓会は、卒業生現役生両方のつながりと考えています。ディベート大会は2022年は3年ぶりの開催でしたが、ご協力のおかげで無事終えることができました。その際、株式投資コンテストの表彰も行われましたが、同窓会からはバブルとそれを乗り越えた経験の話があり、ありがたかったです。

卒業式の後の懇親会も、ぜひまた開催していただけたらと思います。最後に校歌を歌うのが、卒業式でも一番盛り上がる場所だと思います」

また、平和祈念碑については、同窓会会長代行である加藤毅氏がその意義を語っています。

「平和祈念碑は、学徒出陣から生還した会員を中心に活動が始まりました。会員である行動美術協会の星野和夫さんから、碑の造形にこそ強いメッセージを持たせるべきだとの意見が出され、このモニュメントが完成しました。学生さんには、この祈念碑を訪れ、先輩たちのメッセージを重く受け止めてほしいです」

この後、会員の方々から寄せられた懐かしい写真が上映され、最後に、会長である村田紀敏氏から次のような話がされました。

「創設30周年は、次の世代にバトンをつなぐ大切な年だと考えています。長年経営活動を実践してきた先輩の知恵と時代変化の中での若き後輩の知識を交えた「ワイガヤの会」を催したいと考えています。ぜひ同窓会へ若き後輩の参加を期待しております」

なお、この動画は法政大学経済学部学生会の協力を得、ナレーションは、創立30周年記念祝賀会で司会もされた岩本美蘭さんに務めていただきました。

今回完成した動画は、法政大学経済学部同窓会のホームページからも観ることができますので、ぜひご覧ください。

インタビューに登場された方々

インターンシップ受入れ企業紹介のお願い

経済学部同窓会では、毎年経済学部の学生を対象とした、サマーインターンシップ受入企業の紹介をお願いしております。今年度も、昨年度受入れにご賛同いただいた企業を中心にお願いしたところ、約10社から前向きのお返事を頂戴しました。

大学を通じて学生に紹介した結果、本年度は、アセンテック株式会社、上川郡東川町役場、コマニー株式会社、株式会社ジェイパック、社会保険労務士法人スリーエス、株式会社スリーエス及び文化シヤッター株式会社の合計7社に学生からの応募があり、派遣されました。

インターンシップに対する学生の希望や関心は高く、会員各位におかれましては、皆さまとつながりのある企業を引続き積極的にご紹介賜りますよう、お願い申し上げます。これまでご実績のある企業や団体に対しましては、事務局より後日改めてお願いをさせていただきますが、ご関心がおありの会員の皆さまにつきましても、事務局までご連絡をお願いします。

事務局長　髙森　正雄

2023新年のご挨拶

法政大学経済学部長　廣川　みどり

新年あけましておめでとうございます。

この3年間、世界は大きな混迷の中にあり、みなさまにおかれましても、ご苦労の絶えない日々と存じます。そのような中での同窓会30周年行事の開催、心が温まるとともに、身の引き締まる思いがいたしました。今後も、学生の笑顔を第一に、責務を果たして参ります。

新しき一年、希望の一年に、同窓会のみなさまのご指導・ご助力をいただけましたら幸いです。なにとぞよろしくお願いいたします。

2023年元旦

一般社団法人法政大学校友会長　竹中　宣雄

新年おめでとうございます。

経済学部同窓会における、校友会そして学部同窓会の牽引役としての様々な活躍に敬意を表します。また学内最大規模を誇る学部への日頃からの支援活動に、感謝申し上げます。

校友会は、一般社団法人に移行して今年で十年目を迎えますが、今後も世代・地域を問わずに誰もが参加でき、そして、母校・法政大学の役に立つ存在であり続けられる校友会をめざします。新年が皆様にとって幸多い年となることを、祈念申し上げます。

2023年元旦

法政大学経済学部同窓会長　村田　紀敏

明けましておめでとうございます。

昨年、経済学部同窓会は30周年を迎えることが出来ました。

これからも、同窓会が長く発展、継続していく為には、会員同士の強い繋がりと、将来会員候補の現役学生との繋がりが大切です。

ネットや会報を通じてと同時に、教授会と学生のイベントへ同窓会からも、これまで以上の支援をしてまいります。

どうか会員の皆様の会報への投稿と、参画を期待しております。

新しい年が、皆様にとって良き年でありますことを、祈念申し上げます。

2023年元旦

熱戦が繰り広げられたプレゼンテーション大会決勝戦に 同窓会から8名が参加し審査員などを務める

12月10日（土）、法政大学多摩キャンパスの百周年記念館において、午前中の予選を勝ち抜いた6チームが参加し、プレゼンテーション大会の決勝戦が午後2時から行われました。

同窓会からは、村田紀敏会長をはじめ、審査員として花澤良三幹事長、嶋崇広報部会長など、8名が参加しました。

決勝に進んだのは、杉浦ゼミCチーム、菅ゼミ、明城ゼミ、岡部ゼミBチーム、竹口ゼミAチーム、杉本ゼミBチームで、各20分間の持ち時間を使い、パワーポイントを用いての熱のこもった発表が行われました。

①情報収集力（情報の正確性、信憑性等）、②論理性（一貫性、論理的矛盾の有無等）、③着眼点（独自性、斬新性、既存のものとの差別化）、④プレゼン力（パワポの見やすさ、発表の聞きやすさ、ジェスチャー等）、⑤質問対応力の5項目の審査基準を基に、大学教授3名、同窓会会員2名が合同で審査を行った結果、優勝は「大学のオンライン授業におけるアバター・仮想空間の有用性」をテーマとした杉浦ゼミCチーム、準優勝は「大阪市の学区制廃止は住宅価格に影響を与えたのか？賃貸物件データを利用した回帰不連続デザイン」をテーマとした明城ゼミになりました。

審査結果の発表後、表彰式と審査員からの講評が行われ、村田紀敏会長からは、決勝戦に残った6チームすべてに賞金が贈られました。

百周年記念館の国際会議場で行われた、決勝戦の様子

優勝した杉浦ゼミCチーム

事務局COLUMN

経済学部創立30周年にかかる平和祈念碑関連事業が完了しました

経済学部同窓会では、創立30周年記念事業の一環として、平和祈念碑の環境整備を企画し実施に移して参りましたが、このほど、予定されていたすべての作業が完了しましたのでご紹介させていただきます。

2022年はじめに企画した作業は次の3つに分けられます。順に報告いたします。

①祈念碑の洗浄及び碑に刻まれた文字の塗り直し洗浄に関しては、洗浄は春に完了しましたが、文字の塗り直しにつきましては、業者等の都合もあって、10月に完了し、刻まれた文字がはっきりと見えるようになりました。

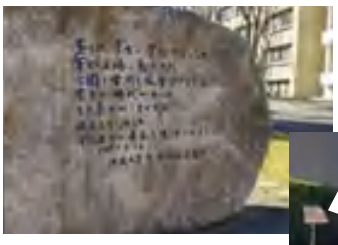
②祈念碑周囲の環境整備

会報85号（5月1日発行）でご紹介のおり、祈念碑の周囲に花壇を設け、学生が憩いの場として訪れることのできるよう改善を施しました。

③案内板の設置

祈念碑がキャンパス内の学生の動線から外れていることから、学生が経済学部敷地に入るところに案内版を設置し、祈念碑への誘導を図りました。案内板の形状や設置場所については、廣川みどり経済学部長をはじめ教授会執行部の先生方の温かいご助言をいただきました。さらに、案内板の文言に関しては、文学部で教鞭を執られた井坂義雄名誉教授に全面的にご協力を仰ぎ、「学徒出陣の記憶」というすばらしい言葉を掲げることができました。

事務局長　髙森　正雄



◀しっかりと読みやすくなった碑文

案内板は経済学部等横に▶設置
（奥に見えるのが祈念碑）

NTTデータビジネスシステムズに勤務する方を招いての法政大学OBと現役学生を取り持つ会合を実施

経済学部同窓会の活性化を促す目的で、法政大学ＯＢと現役学生を取り持つ会合を、今後定期的に実施していってはどうかという話が、幹事会で持ち上がっていました。

そこで、２０２２年の夏前から準備を進めていき、10月21日（金）の13時からの２時間、現役の経済学部生と法政大学ＯＢとが語り合う第１回の会合を、多摩キャンパスの経済学部棟で実施しました。

お越しいただいたのは、株式会社ＮＴＴデータビジネスシステムズに勤務する方々で、人事部から１名、若手社員２名（経済学部卒男性・文学部卒女性）。経済学部からは、学生７名の参加となりました（オブザーバーとしてキャリアセンターから１名参加）。

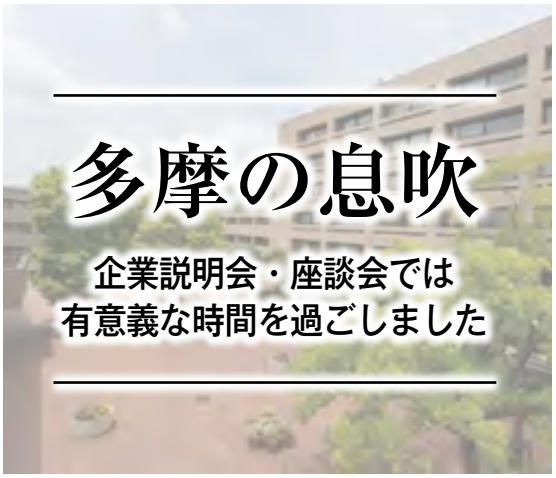
人事部の方からは、人事部目線での就職活動の話、現場の第一線で働く若手社員の方からは、日常の業務から私生活での時間の使い方まで、社会人になってからのイメージを持ちやすくする内容の話をしていただきました。

会合では、学生からの質問や意見が途絶えることはなく、対話が非常に弾んで予定していた時間を使い切るという、とても有意義な内容となりました。今回の目的である、経済学部同窓会の現役学生に向けた活動活性化の第一歩を、踏み出せたのではと思います。

学生などからは、今後もこのような会を開催してほしいという声、株式会社ＮＴＴデータビジネスシステムズ様からは、来年もぜひよろしくお願いしますという声をいただきました。今後も少しずつでも取り組んで、同窓会のさらなる活性化につながればと思っています。

（渡邉　瑞江）

多摩キャンパスで行われた会合の様子



経済学部学生会共同代表を務めさせていただいております永井健太です。前回に引き続き、担当させていただきます。

私は学生会の代表として、教授会・同窓会の方々のご協力も賜り、無事に成功を収められましたディベート大会や、ゼミ選びのサポートのために開催される合同ゼミ説明会、日頃の研究活動の成果発表の場である学生研究報告大会などいくつかの行事の運営を主導して参りました。イベントを開催する度に多くの改善点に気づかされますが、学生会の集大成であるプレゼンテーション大会にその反省を活かすべく、準備に奔走する日々を送っております。

私が現在、学生会業務と並んで力を入れておりますのが就職活動です。大学３年生も後半にさしかかり、本格的に自分の将来に向き合っております。先日は、同窓会役員のお骨折りにより、就職活動中の学生や就職活動に興味のある学生向けに、卒業生との会合（企業説明会・座談会）を設定していただきました。10月21日（金）に株式会社ＮＴＴデータビジネスシステムズの社員の方をお招きし、企業の説明やＯＢとしてのアドバイスをしていただいたのです。

少人数の説明会・座談会ながらも、非常に有意義な時間を過ごすことができ、関わっていただいたすべての皆様に、深く感謝申し上げたいと思います。

引き続き同窓会の皆様と連携を取り、経済学部を盛り上げて参りたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。

永井（ながい）　健太（けんた）
経済学科３年
所属ゼミなし

会員短信

全国の会員から事務局に寄せられた
お便りを紹介します
（　）は西暦年です

北海道から

川南　卓也（17年卒）
岩見沢市　45歳

明けましておめでとうございます。

法政大学大学院経済学研究科修士課程の一般入試は、秋季と春季の2回行われ、春季入試については経済学の筆記試験の代わりに、経済学検定試験（ERE）の一定の体の成績を収めた結果の提出が事前に求められます（2023年度入試要項より）。

この検定試験は、合否では無くスコアと7段階のランク分けによる判定がなされ、個人受験の場合、全国約150のテストセンターへ出向いて、パソコンの画面に表示された問題を見ながら解答を入力する受験が基本になります。

個人受験のほか、大学のゼミ単位による団体受験や大学内の公務員試験対策等、広く活用されており、法政大学経済学部でも、団体受験による参加例があります。

経友会の皆様も、経済学検定をされてはいかがでしょうか。

埼玉から

清水　義英（61年卒）
さいたま市　86歳

今年（2022年）も一カ月を残す時となりました。

昭和36年（1961年）に卒業以来60年を超える現在も、特に指摘されることも無く、健康で居られる事は、この上ない幸せです。経済学部卒業以来、略60年間、企業経営のお手伝いをしてこられた事は、この上ない事です。この間同窓会行事には出来る限り出席してきました。今でも強烈に思い出されるのは、新年会会場での菅総理（当時）とのツーショットです。もう少し続けられたらと思うこの頃です。

この間、大学行事には出来る限り参加してきました。特にスポーツ観戦は、野球、アメフット、ラグビー…と同僚ともども声を大にして応援をしました。しかしながら、昨今の政治、経済方面での我が法政の出番が少ないのはさみしく思います。大いなる活躍を祈念しております。

千葉から

角田　勇（64年卒）
流山市　81歳

千葉県でも有数の進学校の県立東葛飾高校野球部で、私の孫は3年間野球を頑張りました。中学校から始めた野球でしたが、本当によくやってくれました。それから私の母校は県立城東高校（現存しない）県立成東高校で1900年創立の伝統校。九十九里平野の高台にあります。

東京から

胡口　靖夫（69年卒）
渋谷区　81歳

吉岡真紀子様

日本習字かな部四段合格おめでとうございます。漢字部五段といい「悪筆」の小生にはうらやましき限りです。「へそ曲がり」なので1人でよく外出します。勿論マスク、手指消毒し会食せずです。コンサート、展覧会、旅行などです。先日も9月5日～12日、玉城デニーさんの応援と称して沖縄へ行き、1泊2日で久米島へも行きました。グスク（城）巡り、ウタキ巡り、戦跡巡りなど見所満載の沖縄大好き人間です。かねてから沖縄県同窓会の方々とお近づきになりたいと思っていました。会合がありましたら是非ご連絡ください。連絡先は本会事務局へ問い合わせてください。コロナ渦が終息しましたら大いに古酒（クース）を飲みたいものです。よろしくお願いします。

佐藤　博（55年卒）
中野区　91歳

中野法友会もコロナ渦で活動自粛中です。年初、家族で卒寿を祝ってもらい、尚元気で過ごして居ります。毎月、エッセイ『記備談語』を発信し、近々第Ⅲ号を上梓（300頁）致します。中々人の交流が難しい中、座って書ける「雑文」が（毎月A4を9編3頁分）老化防止に役立っています。薬剤師でもあるので健康談議が地域で役立っています。毎晩表で木刀の100回素振りが健康維持に役立っています。（剣道6段）

髙山　広之（03年卒）
日野市　41歳

本校の他大学と比べて優れている点は主に、社会学部のマスコミへの実績、法学部の公務員試験だと思うが、8面へ

W合格の際の進学率は高いとはいえない。打ち出し力が弱いのでは？「法職講座」により公務員試験・資格試験に対応する力をつけられる（そして、その講座の中身をアピールするなど）。この2点は、どの大学と比較しても誇れる点である気がするが。バンカラなイメージが先行してしまっているのか？

松原　達雄（58年卒）
東大和市　88歳

同窓会報86号を拝読しました。法政大学経済学部同窓会が30周年を迎えられたことを改めてお祝い申し上げます。

小生は昭和33年（１９５８年）卒の老人ですが、昨年６月米寿をクリヤーしましたので卒寿までを目標に法大ＯＢとしてがんばる所存です。

よろしく。

神奈川から

古谷　公利（60年卒）
平塚市　84歳

平林元総長を偲ぶ

本年７月30日平林千牧・元法大総長（２００５～２００８）がご逝去されました。誠に僭越ですが、１９６０年３月法大経済学部同期卒業生の一人として、小生初代駅伝友の会副会長として（同会長山崎光雄様、総長室長和田実一様無き今）一言お悔やみ申し上げさせてください。先般令夫人かな江様よりご丁重な通知を賜りました。併せ国からの叙勲をいただき、各新聞社の親切な報道にも感謝し、看護の末、安らかに永眠されたこと等々、詳細に承りました。

平林元総長は、箱根駅伝に特にご熱心で自ら予選会及び本戦中継地点（小田原等）に単身出向き、直接選手を応援されました。選手激励会では、『箱根八里』の歌を私に〝ハーモニカ〟演奏を促し行うと、とても喜んでいただいたことも思い出します。元総長が打合せ中の室に、無断で空室と思いドアを開けてしまった失態もありました。

現在、大きな柱を失った気持ちですが、〝死すとも魂は消えず〟（ソクラテス）のように、サスティナブル・ファイヤーとしていつまでも消えることのない思い出です。

ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

箱根駅伝 予選会会場（平成10年10月10日 於 東京大井）
写真右から
渡部近志（陸上部長）、苅谷春郎（教授）
川崎保之（ハンドボール会長）、平林千牧（法大総長）
山崎光雄（駅伝友の会会長）
古谷公利（駅伝友の会副会長　私）
須永金太郎（経済学部同窓会会計部会長）

垣本一雄さんを偲んで

潮崎　敏彦

昨年十月七日、垣本様はご逝去されました。

経友会にとって、三十年前の設立以来の会員であり、長く広報部会でご活躍されました。経友会の草創期を築き上げた一人といってよいでしょう。

当時広報部会は、丸岡部会長のもと会報発行を主な職務としていました。広報部会には、現役時代に幾多の編集を担当していた方がいて、大変充実、私にとっても大変勉強になりました。年間三回の発行をしていましたので、一年中部員とおなじ会いしていました。

編集が終わると酒の席へ、そこでの話が草創期の経友会の活動に反映され、発展につながり、各学部同窓会から高い評価を得ていました。その中には、必ず垣本さんも同席し、若いながらも適切な意見を述べ、さらに、決定したらすぐ行動する方でした。その行動力は経友会に役立ち、また、垣本さんが起業した企業が成功した、原動力だったのではないでしょうか。

年に数回一緒に旅行していました。故・斎藤文雄さんの八ヶ岳の別荘を起点に、北陸、京都まで足を延ばしたこともありました。垣本さんは社長という重責にありながら、必ず参加してくれました。朴訥とした印象はありますが、周りの方への気配りのある方で、本当に楽しい旅行でした。

また、ご家族を大切にし、周りの方々への配慮を欠かさず、事業の成功を成し遂げ、まだまだ経友会で活躍できる貴重な人材でした。ご冥福をお祈りします。

合　掌

奈良県東大寺にて、左から、垣本さん、山川さん、私

2023年　謹賀新年

法政大学経済学部同窓会
会長
村田紀敏
昭和41年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
会長代行
加藤毅
〒175-0082 東京都板橋区高島平五―三一―一二
電話　〇三（三九三〇）八六六五
一九六〇年経済学部経済学科卒（上杉ゼミ）

メガソーラーコンサルタント
愛花創業㈱代表取締役
法政大学経済学部同窓会
幹事長
総務部会長
花澤良三
〒290-0141 千葉県市原市ちはら台東二―一一―一三
電話　〇四三六（三六）一一六〇
昭和46年経済学部経済学科卒

法政大学経済学部同窓会
事務局長
髙森正雄
〒191-0002 東京都日野市新町一―八―一九
昭和45年経済学部経済学科卒（渡邊佐平ゼミ）

法政大学経済学部
教授会執行部一同
経済学部長
廣川みどり
教授会主任
近藤章夫
教授会主任
菅富美枝
教授会副主任
山田快

経済学部同窓会副会長
文化シヤッター株式会社
代表取締役
会長
潮崎敏彦
昭和45年経済学部卒

株式会社　榎本興産代表取締役
法政大学経済学部同窓会
副会長
榎本勝治
〒180-0014 東京都武蔵野市関前三―四―十一
電話　〇四二二（五二）七一七二
昭和40年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
副会長
菅野里見
〒192-0913 東京都八王子市北野台三―四六―一一
電話・FAX　〇四二（六三七）二五三五
昭和42年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
副会長
佐々木範光
〒359-0007 埼玉県所沢市北岩岡一―一七
電話　〇四（二九四二）七八〇六
昭和42年経済学部卒

村串仁三郎法政大学名誉教授　著
「高度成長期日本の国立公園」
――自然保護と開発の激闘を中心に――
（時潮社、三五〇〇円）
著者は一九六九年法政大学大学院（博）単位取得
博士（経済学）
経済学部同窓会副会長・HP副部会長

平塚市旭北地区体育振興会顧問
法政大学湘南トポリンコール主宰
法政大学経済学部同窓会
副会長
古谷公利
〒254-0902 神奈川県平塚市徳延四三二―二
電話　〇四六三（三二）〇四四七
昭和35年経済学部経済学科卒

法政大学経済学部同窓会
副会長
森昭七
〒173-0022 東京都板橋区仲町一八―五
電話　〇九〇（四〇五一）七九七四
昭和32年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
副会長
広報部会
小倉尚
〒145-0065 東京都大田区東雪谷三―一六―八
電話　〇八〇（五八七八）七一一一
一九六五年経済学部卒（高橋誠ゼミ）

申し上げます

会報では広告を募集しています。あいさつ広告と企業広告があります。お申込みは事務局へ。広告の掲載料金は同窓会活動に大いに役立っております。幅広い会員各位のご協力をお願いいたします。

一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中！（終身会費 30,000 円）

会　長　竹中　宣雄
副会長　田﨑　稔　坂戸　俊夫
　　大森　廣行　三井　和夫
　　中村寿美子　石渡　洋行
　　岡本　眞司　池谷　文雄
　　田中　利幸

監　事　山嵜　正俊
　　発地　敏彦
　　飯塚　昇
　　廣岡　康久
　　伊藤　昌子

事務局　〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3 九段校舎 4 階
TEL 03-3264-1831　FAX 03-3264-4770
E-mail：jimukyoku@hoseinet.or.jp

法政大学経済学部同窓会
事業部会長　元角昌三
〒188-0005 東京都武蔵野市御殿山二―二〇―五
電話　〇八〇(二〇〇六)八九八七
一九七〇年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
財政部会長　会田久仁夫
〒336-0017 さいたま市南区南浦和三―二七―二二―一〇〇六
昭和42年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
広報部会長　嶋崇
2023年度、経済学講座「人間のための経済へ――今こそ知りたい宇沢弘文の思索」をアジア太平洋資料センター（PARC）にて開講予定
詳しくは「PARC自由学校」で検索

法政大学経済学部同窓会
常任幹事　事業部会
惠良郁文
〒151-0071 東京都渋谷区本町四―四八―五
電話　〇三(三三七五)二二二二
昭和42年経済学部経済学科卒

NPO法人海外留学生安全対策協議会JCSOS
理事長　池野健一
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷二―十二―十五
日本薬学会　長井記念館ビル一階
電話・FAX　〇三(六四一八)〇七一七・〇七一六
E-mail：kikeno@jcos.org
一九七二年経済学部卒

公認会計士法友会
会長　太田荘一
〒169-0074 東京都新宿区北新宿四―一九―一五（正和ハイツ）
電話　〇八〇(七〇〇九)二六九一
飯塚昇
昭和52年経済学部卒

渡邉佐平ゼミ同窓会幹事
加賀均
〒103-0023 東京都港区芝浦二―三―二七―八〇六
1972年経済学部卒

法友体育会顧問 法友ハンドボールクラブ名誉会長
川﨑保之
〒183-0035 東京都府中市四谷三―六四―二四
電話　〇九〇(二六四八)六三〇一
昭和38年経済学部経済学科卒

経済学部二部会計学研究会OB会
公認会計士 税理士　桑原正信
〒306-0016 茨城県古河市古河五四四―一四七
昭和43年経済学部商業学科卒

◆サマーインターンシップ協力事業所◆ 社会保険労務士法人スリーエス
特定社会保険労務士　坂本英樹
〒260-0013 千葉市中央区中央二―五―一 千葉中央ツインビル2号館10階
電話　〇四三(二〇二)二五四五
一九九一年経済学部経済学科卒（萩原ゼミ）
ちばSDGsパートナー238号

オフィス曽根
代表　南章乃
〒105-0013 東京都港区浜松町一―一―六―四〇四
電話　〇三(三四三七)〇七八五
FAX　〇三(三四三七)〇七八三
携帯　〇八〇(三五六七)〇四三九
Gmail：753aass@gmail.com

本年もよろしくお願い

有限会社　エスケー（江戸川南納税貯蓄組合連合会会長）
NPO法人　日本間質性膀胱炎患者情報交換センター理事長
関　善明
〒134-0085　東京都江戸川区南葛西六―十五―十四―五〇一
電　話　〇三（五六九六）三五五三
昭和38年経済学部卒（山本ゼミ）

高橋建設興業株式会社
取締役会長　**高橋久之**
〒212-0004　神奈川県川崎市幸区小向西町四―六五
電　話　〇四四（五一一）〇五五七
FAX　〇四四（五五五）一二八七
昭和35年経商卒

コマニー株式会社
会　長　**塚本幹雄**
〒168-0065　杉並区浜田山四―一六―四
セントマークス浜田山一一六
昭和48年経済学部経済学科卒

法政大学校友会
落語研究会OB会
道城猛史
〒208-0013　東京都武蔵村山市大南一―一五三―七
電話・FAX　〇四二（五六二）八〇六七
昭和38年経済学部経済学科卒

法政大学経済学部同窓会
監査役　**原木正司**
〒224-0024　神奈川県横浜市都筑区東山田町一三〇四
昭和46年経済学部卒

法政大学経済学部同窓会
顧　問　**岡田脩**
〒233-0016　横浜市港南区下永谷五―二二―二八
電　話　〇四五（八二四）八七九〇
昭和31年経済学部経済学科卒

法政大学経済学部同窓会
顧　問　**上城功**
〒192-0362　東京都八王子市松木五五―八
電話・FAX　〇四二（六七〇）〇六九六
昭和33年経済学部卒

南宗谷カントリー倶楽部
顧　問　**深井信朗**
〒098-5204　北海道枝幸郡枝幸町歌登南町三八〇―四
電　話　〇一六三（六八）二八三六
昭和36年経済学部商業学科卒

法政大学経済学部同窓会
顧　問　**山川次郎**
〒233-0016　千葉県千葉市美浜区幕張西三―六―七―一〇六
電　話　〇四三（二七二）四五三六
昭和33年経済学部卒

二度栗山興業株式会社
取締役会長　**宮内良雄**
昭和26年経済卒

KGMコンサルティング代表
世界大学ランキングエキスパート
綿貫健治
E-mail:kencom1929@yahoo.co.jp
昭和40年経済学部卒

文京法友会
相談役　**高橋将昭**
昭和34年経済学部卒

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願いいたします
法政大学経済学部同窓会
事務局一同

ご長寿　おめでとうございます

長寿会員は、同窓会費を直近で連続３年以上納入され、今年は１９６４年卒業の会員、通教卒業生の場合は実年齢で80歳になられた会員の方々です（敬称略）

飯田英榮
石毛利雄
市川隆
伊藤省吾
今泉秀之
浦田勉
大澤彰
小幡壽一

楫野敏人
片岡初枝
川村誠治
河村政則
岸間正
木村進
越川薫一
小安伸一

斎藤孝夫
齋藤泰雄
白川博
菅美和子
鈴田武
関根敏弘
谷治裕
堤政勝

【通教】

常松幸夫　角田勇二　中嶋良一　中原六紀　名越彦勝　西口彦平　西脇英正　野澤正博　長谷川正登　林誠二　原田健　平井高洋　細田輝之　前川重朗　前田恒憲　槙野敏正　松尾英清　松本洋之　三橋義秀　宮岡孝治　宮原道行　森上拓央　山内省二　山田晴明　渡邉貞夫　渡辺久雄　石渡太作　紺野分章　辻江

【訃報】

謹んでご冥福をお祈りいたします

2022年8月～12月（　）は西暦卒年　敬称略

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。

同窓会発展のために、ご尽力がありがとうございました。

矢部巖（54）
山口八州士（61）
川口保清（56）
新井欣也（53）
平林千牧（名誉教授特別会員）
宇野四郎（57）
宮川幸久（51）
川村誠治（64）
佃堅輔（名誉教授特別会員）
山口哲乎（53）
西村直人（62）
垣本一雄（78）
沼田勝雄（61）
佐藤征己（63）
松田浩一（62）
奥納正之（59）
等々力敏夫（56）
横山昭夫（56）
関口武久（61）

※松田浩一さんは、20年ほど前にご逝去

関口武久さんは、令和2年にご逝去

ご家族より、2022年11月にご連絡をいただきました。

【新入会員】

2022年9月～（　）は西暦卒年　敬称略

佐藤栄伸（68）
浦田和則（93）
宇野京子（22）
坂本孝志（22）
油谷景子（22）
榊原健斗（22）

【新入会員からひと言】

油谷　景子（22年卒）

愛知県名古屋市

私は税理士事務所を営みながら勉強を継続、4年で卒業しました。教育の大切さを感じており、税理士YouTubeスクール「ビジネスと学び」では、会計・税金、税理士試験について伝えています。よろしくお願いいたします。

寄附にご協力いただきありがとうございました

【一般活動支援金寄付】

2022年8月～　1口　千円

（　）は西暦卒年　敬称略

川南卓也　1口（17）
川口保清　10口（56）
会田久仁夫　12口（67）
村串仁三郎　10口（名誉教授）
菅野里見　2口（67）
中村正鵄　2口（66）
菊池哲　10口（69）
関口政子（武久さん奥様）　50口

【学生支援金寄付】

2022年9月～　1口　千円

（　）は西暦卒年　敬称略

川南卓也　1口（17）

事務局からのお知らせ

2022年も師走に入り、ここ多摩キャンパスの木々もほとんど落葉しております。そんな中、会員のご逝去のご連絡が多く寄せられました。90歳前後の方々がほとんどですが、長きにわたり同窓会を支えてくださった会員のご逝去の知らせに接するたびに、淋しい想いにかられます。先日、ある会員のご家族から悲しい知らせを受けましたが、会員ご本人が亡くなられたのは20年前とのことで、お話しを伺ったところ、逝去された会員の奥様が、亡きご主人の思い出のためにと、20年間同窓会の会費を払ってこられたとのことでした。このほど、奥様が亡くなられたことから、ご家族からその旨のご連絡が寄せられたものです。事務局一同、深く感動をいたすとともに、ご主人と奥様のご冥福を心からお祈りした次第です。

どうか、会員の皆さまにおかれましては、本格的な冬を迎える中、ご健康に十分ご留意なされ、よいお年をお迎えになりますよう祈念申し上げます。

最近の活動

2022年８月下旬以降の主な活動は以下のとおりです。

・８月26日（金）事務局にて会報発送作業完了
・９月10日（土）30周年記念実行委員会及び第２回代表・常任合同幹事会開催
・９月14日（水）校友会学部同窓会ブロック会議、学部同窓会協議会理事会
・10月21日（金）経済学部生とOB、OGとの会合（NTTデータビジネスシステムズからOB、OG社員派遣）
・11月５日（土）全国卒業生の集い栃木大会（経済学部同窓会より10名以上参加）
・11月19日（土）30周年記念実行委員会及び第３回代表・常任合同幹事会開催
・12月３日（土）同窓会創立30周年記念祝賀会開催
・12月10日（土）学生プレゼンテーション大会（同窓会後援）
・12月23日（金）会報発送作業予定

以上のほか、30周年記念行事・祝賀会準備・実施のため個別に多くの作業を行ったのに加え、必要に応じて電話やメールを通じた交信により、同窓会の運営等に関する打ち合わせを行いました。

今後の予定

新年早々に七福神巡りを予定しているほか、教授会執行部との懇談会を実施することとしております。また、春の卒業式及び新入生ガイダンスにおける同窓会資料配付のための準備作業も行う予定です。

（事務局長　髙森　正雄）